

「健康づくり」のアンケート結果について

1 目的

日吉津村健康づくり連絡会で、平成22年に村内各自治会毎のウォーキングマップを作成し各家庭に配布したのに引き続き、よりよい健康づくり事業を展開するため、住民からの意見や要望を広く聞くことを目的とした。

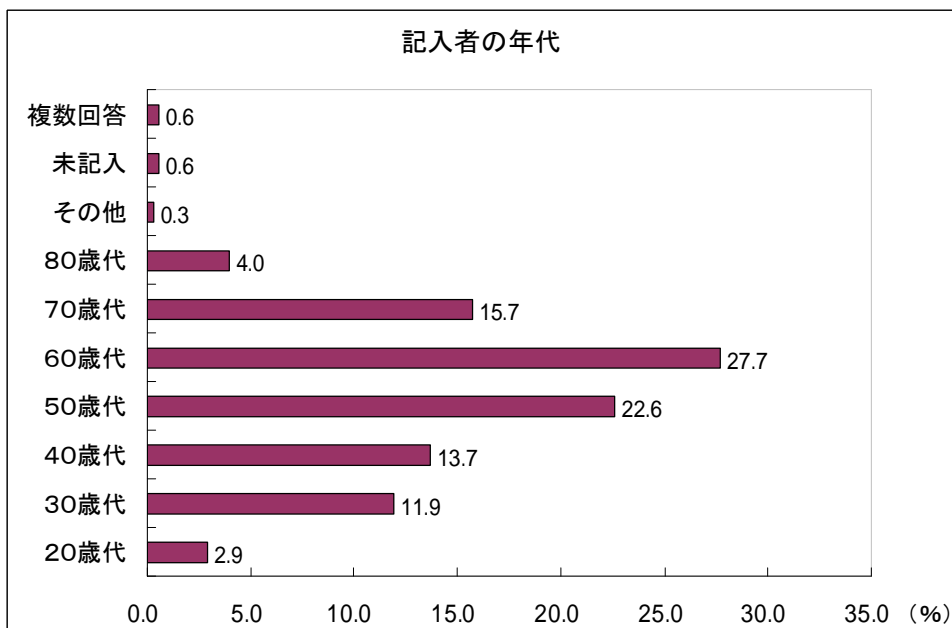
2 調査方法

- (1) 対象 村内全世帯 1,055世帯（平成23年12月末現在）
- (2) 時期 平成23年12月下旬～平成24年1月
- (3) 方法 住民課が配布する世帯調査表に同封し、各自治会を通して各世帯に1枚ずつ配布し、回収も世帯調査表と同様に行う。

3 結果

回収率 66.3%（回収数 699枚）

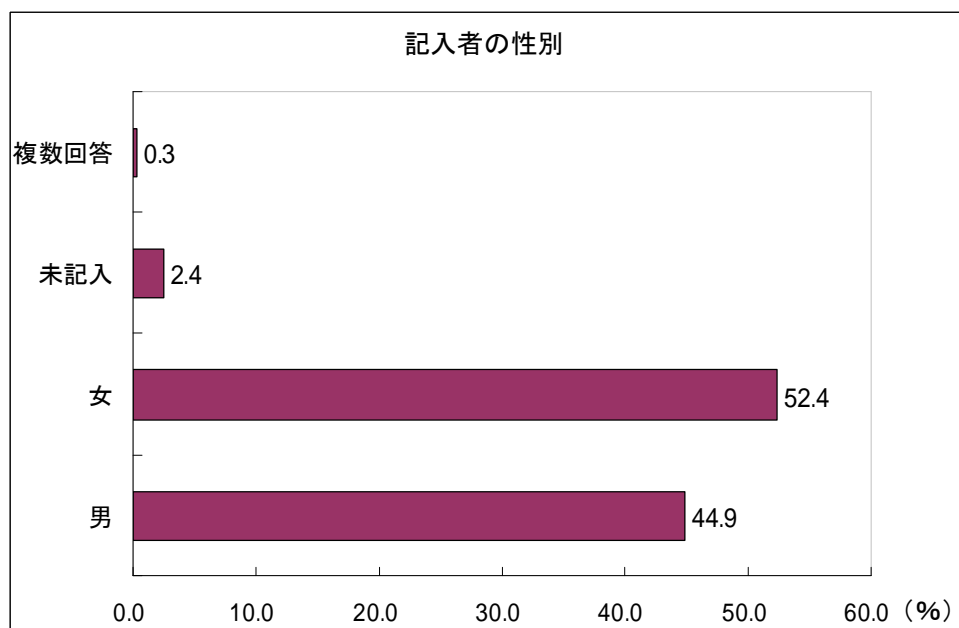
(1) 記入者の年代



60歳代の記入者が最も多かった。

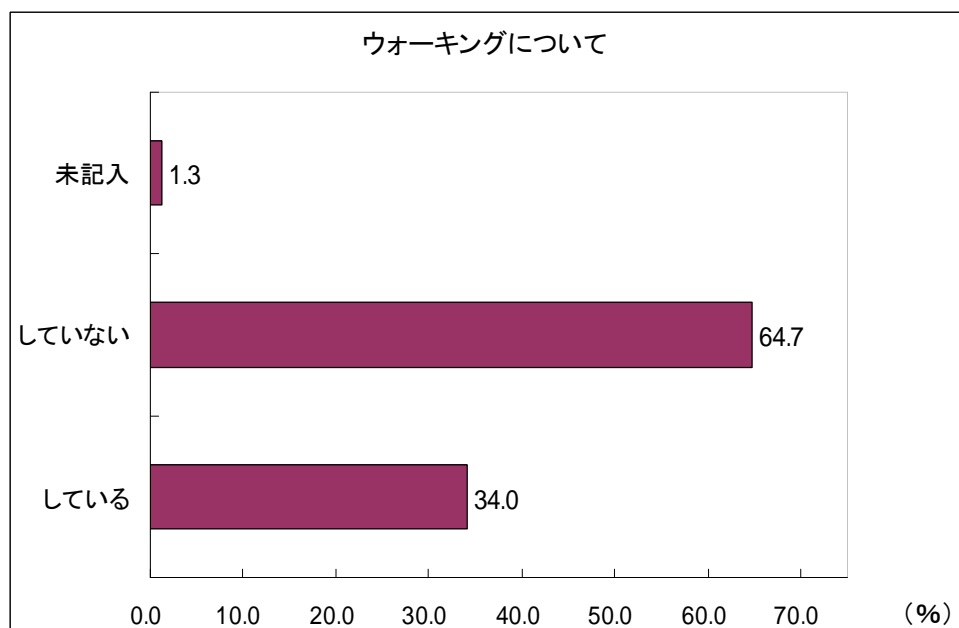
その他の年代は、全て90歳代だった。

(2) 記入者の性別



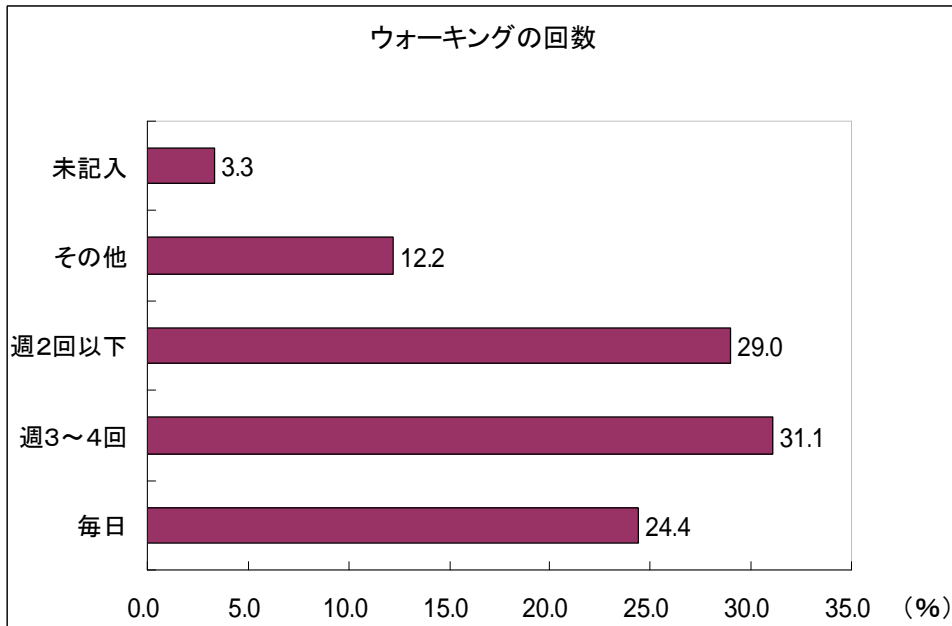
女性が52.4%と、男性よりも多かった。

(3) ウォーキングについて



ウォーキング（散歩を含む）をしている人は34.0%で、1/3の人がウォーキングを実施している。

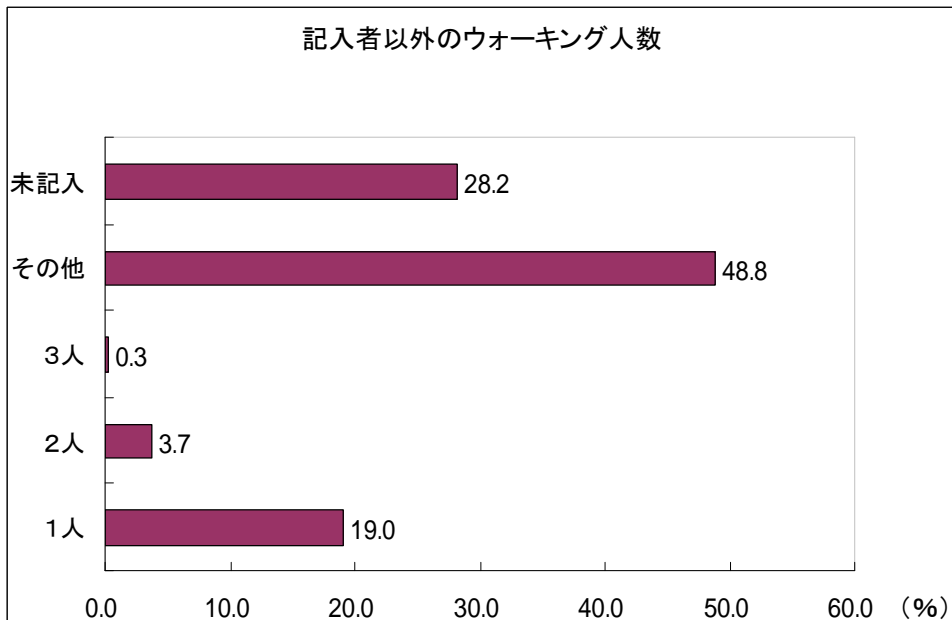
ウォーキングをしていない人のうち18.1%はウォーキング以外の運動（スポーツジム通い・グラウンドゴルフ・水泳など）を実施し、3.1%は階段をなるべく使用したり、近場は徒歩や自転車を利用するなど、体を動かすよう心掛けておられた。

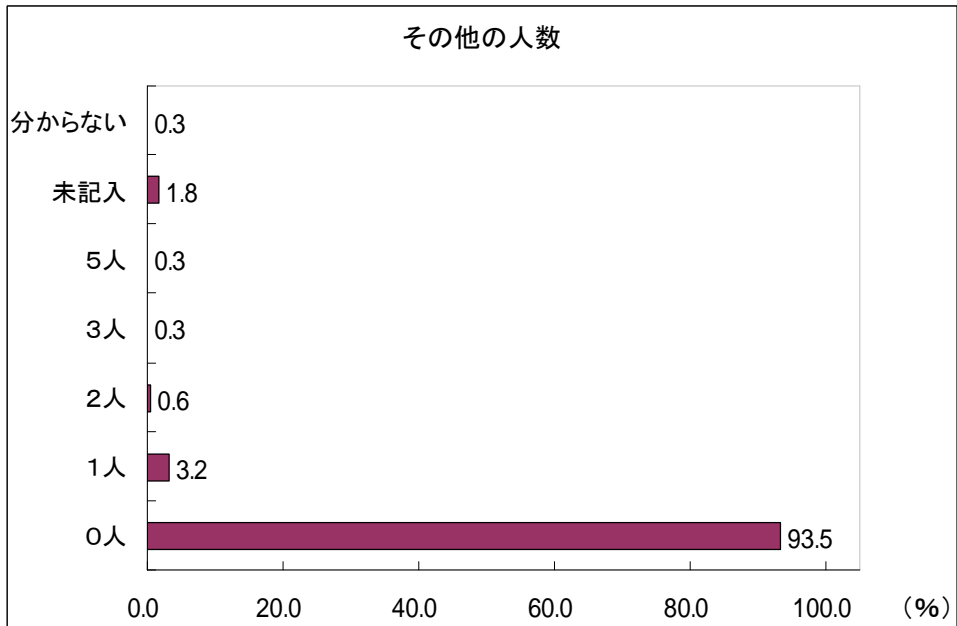


ウォーキングをしている人の頻度としては、週3～4回が31.1%と最も多く、次いで週2回以下が29.0%と多かった。

ウォーキングの習慣がある人のうち、週3回以上の割合でウォーキングをしている人が55.5%となり、2日に1回以上の頻度でウォーキングを実施している人が半分以上を占めている。

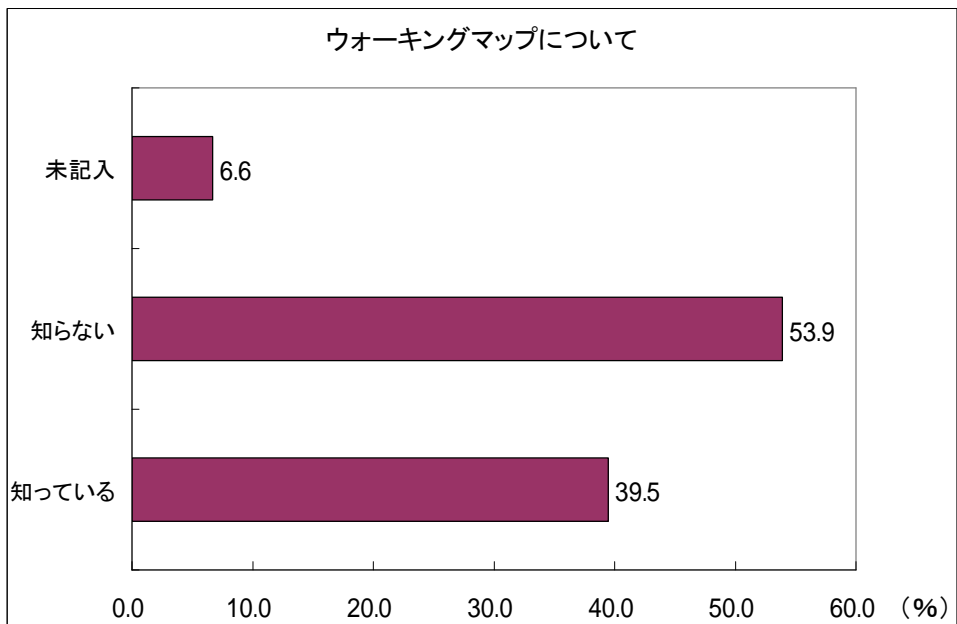
(4) 各家庭の記入者以外のウォーキング人数





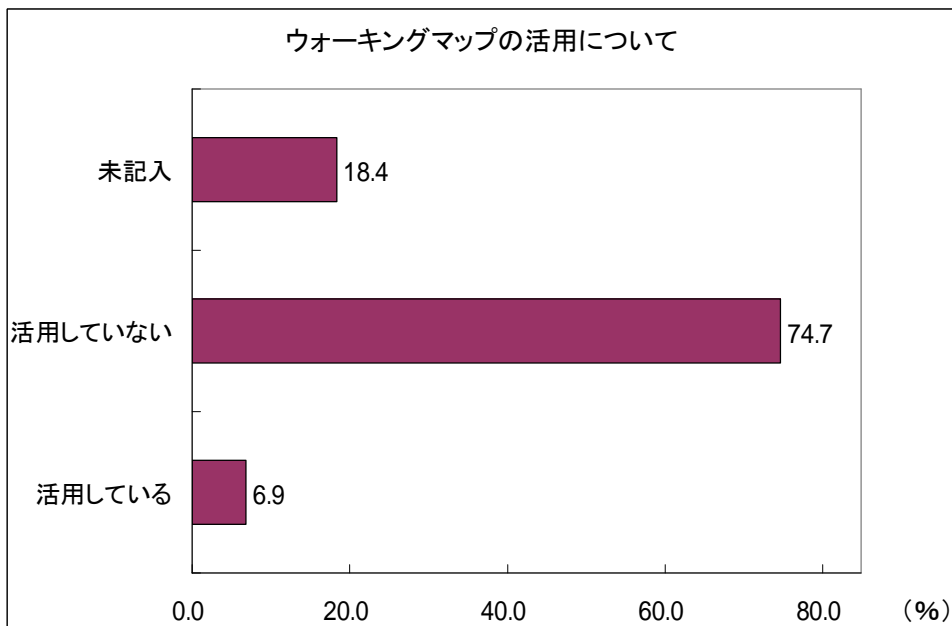
ウォーキングをしている人が複数ある家庭は、合計で25.2%だった。
 記入者以外のウォーキング人数は、その他が最も多く48.8%だったが、内訳は0人が多く93.5%を占めていた。

(5) 「ウォーキングマップ」について



ウォーキングマップを知らないという人が、53.9%と多かった。
 ウォーキングマップのPRが十分ではなかったことが分かったため、この結果を今後に活かしていきたい。

(6) 「ウォーキングマップ」の活用について



活用していないが74.7%と、最も多かった。

活用していない人のうち、自分なりのコースがあるという人が7.5%、ウォーキングマップを知らない（見ていない）という人が55.4%、ウォーキングマップが行方不明という人が0.4%だった。

ウォーキングマップを知らないから活用していないという回答が半数以上あったことから、ウォーキングマップの認知度が上がれば活用する人が増える可能性がある。

しかし、ウォーキングマップはウォーキングを行う際の距離の目安や、これからウォーキングを始める方の参考にしていただくことを大きな目的として作成していることから、活用している人が増えることが目標ではない。このアンケートによってウォーキングマップの存在を知られた方もあったことから、希望者には随時配布をしていきたい。